

険がある。本書の中でも、台風が艦船に及ぼした被害のことが書かれている。日本海軍は、第4艦隊事件を契機として、「第4象限の秘密」を手にしたのに対し、この秘密を知らない米軍は、台風に巻き込まれて沈没したとされる（ハルゼー提督の第3艦隊四分五裂の章）。このような台風の及ぼした艦船に対する被害を知っているとすると（もちろん、日本人の多くは元寇

の時の神風を知っている）、戦局がうまく行かなくなるにつれて、「神風が吹く」と信じこんでゆく心理状態が分かるような気がしてきた。

バランスのとれた合理的な思考を社会的に維持してゆくことが重要であろう。

（東大気候システム研究センター 住 明正）

**編集後記：**編集という仕事は、原稿の細部にわたる技術的事柄に対するチェック、著者および編集事務局との連絡、等、細かい技術的仕事が大部分を占めますが、一方、新しい企画を立てたり、既存の企画の中でも原稿を依頼する人を選んだり、等、創造的部分もあります。また、編集委員には、投稿された論文の掲載採否を決定したり、依頼した原稿であっても内容に問題がある場合は書き直しをお願いしたり、等、責任が課されており、その責任の重さに気が引き締まる思いがすることがあります。一方、投稿された論文、記事の内容および形式の完成度、著者との応対から、著者の仕事振り、人柄が推測でき、良き著者との交流を楽しむこともあります。編集者は、担当する文章、本の最初の読者でありまして、様々な分野の本を読んでおりま

すと、良き編集者に恵まれた本の質が良いことがわかります。「天気」の質の良さを維持すべく、また、質をより良くすべく、編集委員の一人として努力しているつもりですが、「天気」読者の皆様の「天気」に対する御意見をいただければ幸いです。

私事にわたりますが、勤め先が東京からつくばへと変わったばかりで、愛用のマッキントッシュのセットアップが済んでいないためにワードプロセッサが使えず、久しぶりに原稿用紙に向かって手書きでこの原稿を書きました。修正が容易でないので緊張しました。「天気」編集の仕事も新しい気分、意気込みで臨むつもりです。よろしく。

（神沢 博）